

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童・生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 3年 6月 1日

学校名 福井市明道中学校

校長氏名 新道 正芳

1 今年度の目標（学校の約束）

- 1 郷土の環境，地球環境について学習します。
- 2 水や電気などの資源を大切に使います。
- 3 ごみを減らし，リサイクルに努めます。

2 取組内容

1 授業実践、生徒集会

- ・日々の授業において、自然環境や地球環境について学習し、環境保全についての考えを深める。
- ・ISO調査の内容を振り返り、集会で報告する。

2 節電の取り組み

- ・理科係で太陽光パネルによる発電量を調べ、校内に掲示し、節電を呼びかける。
- ・理科係を中心に、つけっぱなしの電気やクーラーを消していきます。

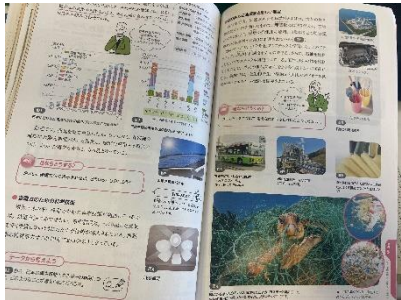
3 ごみの分別、清掃活動

- ・ごみの減量やリサイクルの仕方を美化委員中心に学び、発表する。また、各教室で不要になったプリントなどで小さなごみ箱をつくり再利用する。校舎周辺の清掃活動を生徒会中心に行います。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。）

2の節電・節水の取り組みを通して、有限の環境要因や資源（物質やエネルギー）に支えられながら、生活していることを改めて実感させる。

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 明道中学校	
1 今年度の目標（学校の約束） 1 郷土の環境、地球環境について学習します。 2 水や電気などの資源を大切に使います。 3 ごみを減らし、リサイクルに努めます。	
2 取組内容 1 授業実践 ・理科の授業で、プラスチックを廃棄するときの問題について（写真1）、社会の授業では日本の各地方での環境保全の取り組みについてなど、地球の環境問題やそれによって起こる弊害について、授業を通して地球環境に関する学習をした。 2 節電・節水の取り組み ・学校の太陽光パネルで発電している毎月の積算発電電力や積算二酸化炭素削減量を調べた。（写真2） ・学級委員長を中心に、教室移動の際に電気をつけたままにしないことを心がけ、便座のふたを閉めることや、暖房等の利用を最小限にとどめることを心がけた。 3 ごみの分別、リサイクル活動 ・毎週2回、清掃時に美化委員が教室のごみ回収を行った。その際、ごみの分別がされているか確認し、学校全体にごみの分別を行うよう呼びかけた。（写真3） ・各教室にリサイクルボックスを設置し、プリント類のリサイクルを実践した。（写真4） ・後期生徒会活動で、ペットボトルのふたを集めるエコキャップ運動に取り組んだ。（写真5）	 （写真1 プラスチックに関する学習）  （写真2 太陽光パネルの表示）  （写真3 ごみ回収の様子）  （写真4 リサイクルボックス）  （写真5 エコキャップ運動）

3 見直し	【具体的効果】 授業で、環境問題を取り入れたことにより、日々の生活の中でごみを分別して捨てることを一人一人が意識するようになった。また、エコキャップ運動を実施したところ、多くの生徒からキャップが集まり、リサイクルに対する意識が高まった。
	【改善点】 ・ごみを分別することの重要性を美化委員、生徒会を中心に呼びかけ、なぜそれが大切なのかを全校生徒にさらに理解させていきたい。 ・生徒会や学級長中心に、I S Oの考えをもとに目標を決めて活動するようにしていきたい。その中で、E S Dの考えを浸透させる方法を考え、実践していきたい。